



経験
プラス
刷新力

充実!!「福祉・障害者施策」
「スポーツ・教育・国際交流」
「安心・安全・医療」

石川県議会議員

ひもの義昭

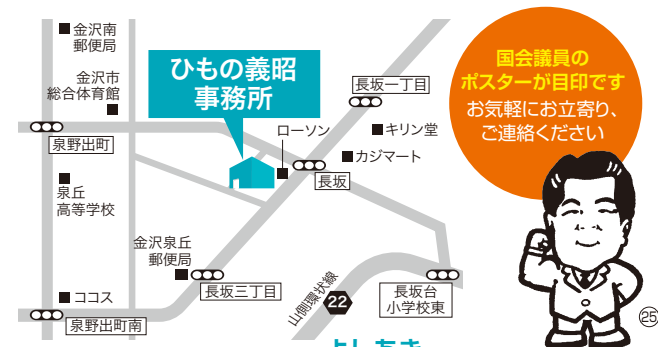
2025年
ひもの通信
よしあき 夏の季節Ⅱ号

プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。現在69歳。
 地元の市立十一屋小学校、野田中学校、県立金沢泉丘高校から早稲田大学政経学部学ぶ。卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、政治と地方議員の役割を学ぶ。「青年の政治参加」をスローガンに、昭和58年金沢市議会議員選挙に最年少記録27歳での初当選。
 平成3年石川県議会議員に初当選、令和5年連続9期目当選。
 家族は妻と2人家族。(長男、次男夫婦独立)
 平成20年、第89代石川県議会議員に就任。これまでに、県監査委員など、現在は日韓友好促進議員連盟会長、自民党では石川県連副会長などを務める。
 過去に、幹事長(2度)、政調会長、組織広報本部長、青年局長などを務めた。

現在のおもな役職(抜粋)

- 石川県都市計画審議会委員
- 石川県音楽文化協会常任理事
- 石川県スポーツ協会理事
- 石川県障害者スポーツ協会 会長
- 日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問
- 石川県サッカー協会顧問
- 野町・長坂台・十一屋校下町会連合会相談役
- 石川県ロシア協会 会長(新)
- 石川県山林協会理事
- 金沢日曜野球連盟顧問
- 石川県水泳協会副会長
- 石川県馬事振興協会 会長
- 調理師会顧問会代表(新)
- 平和町連合町会相談役



ひもの義昭 事務所

〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18

☎ 076-241-7744

[FAX] 076-241-4764 ✉ info@himono-yoshiaki.jp

📄 <https://www.facebook.com/himono-yoshiaki>

ホームページはコチラから▶

詳しい情報満載! ぜひご覧下さい。

住んで良かった、これからも住み続けたいと思える街に!

「石川・金沢」の発展に

「経験と刷新力」を活かして、

全力で頑張ります!!



りぶる・かなざわの集いで参議院選挙に向けてのガンパロウ!!

どんな時でも、苦しい思いをしている能登の皆さんのことを忘れてはなりません!

そんな中、熱い夏の参議院選挙が始まりました。今回の戦いも、自民党にはとても厳しい戦いが続きそうです。それでも、各候補者はもちろん、全ての自民党関係者が国民一人一人の声に耳を傾けて、誠心誠意、我々の政策と国政のかじ取りに向けての「心意気」を訴えていけば、必ず道は開けると信じています。

ご支援、ご協力とご指導、叱咤激励の程、宜しくお願い申し上げます。

石川県議会議員

ひもの義昭

どんな小さな声でも

必ず県政に届けます!

皆様のご意見、ご要望を私にお伝えください。
 できるだけ、実現に向けて頑張ります。



令和6年2月定例会予算委員会質疑

プレミアム・パスポート対象拡大。

当初議会で馳知事に要望、実現を見ました!

約3,000店の協賛店が加盟している「プレミアム・パスポート」制度を、県では今年11月から、これまでの子ども2人以上から全ての子育て世帯に対象が拡大。
 約5万世帯から約9万世帯に増え、子育て世代には嬉しい拡充となります!

学校給食の全国一律無償化の実現を!

貧困対策、食育、子供たちの健やかな成長、もちろん子育て支援、少子化対策にも学校給食は必要。特に義務教育の一環であり、物価高騰、厳しい財政の折でも、多くの自治体が給食への支援を積極的に行っています。一日も早い小中学校での全国一律の制度化の実現に向けて頑張ります!

「給食は地産地消で無償化できると良いですね。農水省の予算も充てられないかな?」
 (これは石破総理談) 2026年度には国での法制化の可能性あります。

能登は能登のペースで!
 それでも復旧・復興は
 進みます!



石川県ラグビーフットボール協会のボランティア活動(門前町にて)

能登復興祈念
全早慶ラグビー

皆さん本当にありがとうございました!
 3月16日金沢ゴーカールスタジアムにおいて、生憎の肌寒い雨模様の中でも、7000名を超える観客で最後まで大いに盛り上がりました。ご支援ご協力に感謝します。



全早慶戦ラグビー開会式で県協会長としてあいさつ

「石川ラグビーで
 つながる実行委員会」

石川ラグビーでつながる実行委員会は3月に金沢市で開催した能登復興祈念・オール早慶戦の収益から100万円を寄せた。(北國新聞より抜粋)



島津実行委員長らと

5月30日 友の会の
 春のゴルフコンペが
 白山CCで開催されました



優勝は金沢南ライオンズクラブ福田章三さん。皆さんご参加ありがとうございました。

ひもの義昭
 友の会では

ボウリング大会

11/16(日) 9:00受付 レジャラン藤江

秋の映画会

11/29(土) 10:00~石川県立美術館

を開催! ふるってご参加を!

予告 第40回記念

トロピカーナ・
ビアパーティ

2025.7.30
 18:30~
 金沢東急ホテル

今年のゲストの
 尾藤いさおさん
 です

申込受付中。お問合せはひもの事務所まで。



立川志の輔(妻の親戚)と金沢公演後夕食をともに(千取寿し)

これまで県議会議員として9期34年間、県議会最多の115回質問(本会議場)に立ち、知事をはじめ執行部に提案、実行を求めてきました。

日々の活動をご覧ください 皆さんありがとうございます



石川県観光大使の保科有里さん石田社長らと



石川県音楽文化協会の新役員と



いしかわけん社交料飲組合災害募金贈呈



石川県LPガス協会の知事陳情

石川県でもモバイルファーマシー導入実現!

石川県薬剤師会が、今年度、能登半島地震での教訓を踏まえ、導入するモバイルファーマシーは、大規模災害時に県内外の被災地に薬剤師と共に速やかに赴き、医薬品の供給などの活動を行います。平時においても、総合防災訓練や学校の出前事業などで防災意識の向上を図ります。今後の活用が期待されます!



中森会長、宇野金沢市議らと

ひもの義昭 県政報告会

4月26日(土)
金沢ニューグランドホテル

初めて鼎談形式での県政報告でしたが、宮本周司参議院議員を中心に小森卓郎代議士からは、金沢駅前や日銀跡の再開発、さらには北陸新幹線敦賀以西延伸問題などについて、率直な考え方を伺い知ることができ、約150人の皆さんからは、一方的に聞くより、分かり易かったなどの感想をいただきました。懇親会には馳知事も出席いただき、意見交換が行われました。また、その後も馳知事らをゲストにお迎えし、西茶屋検番、平和町会館、富樫公民館、円光寺文化センター、大桑町会館、大桑県営団地集会所などにおいて県政報告会を開催しました。ご出席、ご意見をいただきありがとうございました。



小森代議士、宮本参議院議員との鼎談でした(金沢ニューグランドH)



西茶屋検番において(5/18)



平和町会館において(5/25)



十一屋連合町会の皆さんに県政報告(6/20)



大桑町会館において(6/21)

スチュブ・フィンランド大統領との懇談会

ANAクラウンプラザホテル

30年前羽咋市に暮らしたことがあるスザナ夫人と共に、かつて夫人が勤務した鹿西高校や羽咋市役所などを訪れ、児童文学「ムーミン」の絵本などを寄贈されました。石川県フィンランド協会(理事長は紐野)では、馳知事、村山金沢市長ご出席のもと、昼食懇談会を開催、今後の交流促進を誓い合いました。



フィンランド大統領夫妻とお土産交換



石川県フィンランド協会(私が理事長)を代表して歓迎挨拶(左側 馳知事・村山金沢市長)

令和7年 第2回定例議会

一般質問 令和7年6月17日

「令和の「コメ騒動」から農家を守れ!

北陸新幹線の延伸、県防災拠点、尊経閣文庫、子どもの権利条例、山林協会、学校給食無償化、歩きスマホ問題など、県政全般にわたって馳知事を始め執行部を質した。

私学無償化の意義を踏まえつつ公立高校の魅力向上について

奨学金の前倒し給付制度の定着状況について
◎知事 住民税非課税世帯を対象とした奨学金の前倒し支給は毎年度、対象者の約1割に当たる申請があり着実に定着。
家庭の経済状況にかかわらず、生徒が安心して学べる環境を整備することが肝要。

子どもの権利の尊重を定める条例について

令和6年能登半島地震では、子どもたちの心身の安全や意見表明の機会が十分に確保されたとは言えない状況があった。

◎知事 子どもは権利が守られる社会の実現に向け、理念を明確に示す必要があり、「いしかわ子ども総合条例」の改正ではなく9月議会において独自の新条例制定を提案する。
児童虐待や子どもの貧困、ヤングケアラーなどの社会問題に立ち向かわなければならぬ。

知事公約の尊経閣文庫の誘致について

前田家当主との意見交換の内容と前田育徳会への県の毎年の支援額。

◎知事 兼六園周辺の魅力向上や文化施策の重要性などについて説明、県民の機運を高めていくことが不可欠と致し、1981年から53年間に3億6千万円を研究費として寄付、資料401点の寄託を受けた。2008年からは常設展示室に毎年1000万円を支援。
金沢城の二の丸御殿の復元整備とも絡めることに期待したい。

消防学校を核とした防災拠点の整備に向けた見通しについて

能登半島地震を受けて、改めて石川県における防災体制の抜本的強化が求められており、今、決断すべき課題である。

◎知事 県が計画し事業化していない大型プロジェクトの中でも最も優先度は高い、予定地は年度内に判断する。
一日市町用地は交通アクセス、敷地条件、南北パランスなどを踏まえて検討委員会、最速と評価された。液状化のリスクは分かっていたこと。結論の先送りには地元に対する誠意の問題であり到底容認できない。

令和7年 第1回当初定例議会

代表質問 令和7年2月28日

自民党県連幹事長としての代表質問。

妙成寺の国宝指定について

国宝指定に向けては、どのような方針でどこまで進んでいるのか、



◎知事 専門家を交えて検討していくことが大切。羽咋市と連携しながら、文化財的価値を広く県民に伝え、さらなる地元の機運醸成に取り組む。

のと鉄道への支援策について

地震などの理由により利用者数が落ち込んでいるが、経営支援策は。
◎知事 国の補助事業を活用し、2025年度からの10年間で総額74億円の維持費を負担、同時に「能登地域公共交通協議会」では再構築計画を取りまとめる。
能登復興を推し進めるためには、将来にわたる安定的な運航の確保が必要。

視覚障害者への支援策について

災害時を含めて代読・代筆支援を受けられるようにすべき。



県視覚障害者協会の要望立会

◎知事 これまでの支援者養成事業の修了者を派遣する事業を新たに制度化する。
石川県視覚障害者協会が独自に行ってきた事業だが、能登地震災害時には派遣費用の捻出ができずニーズに応えることができなかった。

北陸新幹線の敦賀以西延伸について

京都ルートに固執するあまり、大阪への延伸が読めないのでは。北陸の経済の衰退が危惧され、石川県にとっては最大のリスクとなる。

◎知事 これ以上着工が先送りにならないよう、仮に京都府等が示した課題の解決に年内にもめどが立たない場合、日とも早い全線整備に向けた方策の検討を目指して、県としても関係方面に積極的強く働きかける。
住民の声、地方議会の意見が十分に国に反映されたとは言えない、知事のリーダーシップを期待したい。

金沢競馬の収支を示せ

本格的なナイター競馬開催など、まだまだ伸びしろが期待される。

◎知事 JBC競走の開催などにより、金沢競馬のみならず、県の魅力や創造的復興に取り組み姿を全国に発信したい。
かつて売り上げ面では金沢以下であった佐賀、高知に大きく後れを取っている。

保護司の地域ごとの偏在や高齢化の現状は

地域の事情を最も知る県の積極的な支援が求められている。

◎知事 人材確保策として退職職員を対象とした説明会において、活動に関する情報提供を行い、現役職員が保護司になる場合は所属長に配慮を求めている。
若年層をはじめ多様な人材の参加促進や保護司活動への支援策を県としても講じるべき。

小泉農林水産大臣の対応についての思いは

農業者の経営安定や意欲の維持向上に支援が必要。

◎知事 本県の農業産出額の約8割を占める重要品目であり、意欲をもって生産を続けていけるよう経営をしっかりと支える。特に「ブランド米」「ひやくまん穀」の生産拡大を図るなど、収益力の高い米づくりを進める。
水田農業が継続できるよう、コメの価格動向や国の動きを見ながらコメ農家の所得確保に努めてほしい。

子育て支援先進県石川を目指せ

働きやすい職場環境づくりに向けての具体的な施策を示せ。

◎知事 これまで全国に例を見ない網羅的、具体的な施策を定めた「いしかわ子ども総合条例」をよりまい保育園やプレバスなど先駆性のある施策を推進。
少子化対策の上でも、さらなる子供の医療費を軽減する必要がある。

スポーツの振興について



相模中学横綱片桐恭晟君は鳥取城北高校に進学。金沢大会での活躍を期待

◎知事 国のハイパフォーマンススポーツセンターと県独自のネットワークを生かして、効果的なジュニアアスリートの隠れた才能を発掘していきたい。
既に才能を発揮している選手への支援が中心になりがちであるが、マルチスポーツの観点からの様々な競技を経験する中から、選手発掘が必要。

質問の終わりを、拉致問題で結びました。

先日金沢で開催された「拉致問題を考える国民の集い」では、家族会代表の横田拓也さんの「我が事と想ってほしい」との切々とした訴えが胸に響きました。姉であるめぐみさんと「一緒に草原に寝転がって空を見る」とのお母さんの夢が一日も早くかなうことを切に願って全ての質問を終わります。

一日でも早く拉致問題が解決するように!